

■ 身体障害者補助犬の受け入れについて

当施設では「身体障害者補助犬法」に基づき、身体障害者補助犬の認定を受けた盲導犬、介助犬、聴導犬の同伴を受け入れております。外来受診、入院患者さまのお見舞い等で補助犬を同伴する方が来院された場合は、次のように対応しておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

受け入れて可能な補助犬（身体障害者補助犬法に基づく以下の3種類）

- ① **盲導犬**（目の不自由な人の歩行をサポート）
胸に白または黄色のハーネス（胴輪）を着用しています。
- ② **介助犬**（身体が不自由な人の暮らしをサポート）
目立つ部位に「介助犬」の表示札がついています。
- ③ **聴導犬**（耳が不自由な人の暮らしをサポート）
目立つ部位に「聴導犬」の表示札がついています。

※補助犬以外の動物（ペット）同伴での来院はお断りしております。

補助犬を同伴して来院される方へ

院内へ立ち入られる時に補助犬である旨を目視にて確認いたします。また、必要に応じて以下の点について確認させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

- 「身体障害者補助犬健康管理手帳」の所持の有無
- 「身体障害者補助犬認定証」の所持の有無

【 同伴できる区域 】

原則として一般のご利用者様が立ち入り可能な区域は補助犬を同伴いただくことができます。ただし、近くに感染症やアレルギーのある方、犬を怖がる方がいらっしゃる等状況により同伴をご遠慮いただく場合や補助犬を他の場所で待機いただく場合がございますので予めご了承ください。その際は職員がご案内致します。

【 同伴できない区域 】

当院は「身体障害者補助犬法」の精神に則り、補助犬をご使用される方が当院を安心してご利用いただくことを基本的な考え方としておりますが、他の患者様への衛生上、安全上の配慮から特定非営利活動法人日本介助犬アカデミー発行「身体障害者補助犬同伴受け入れマニュアル〈医療機関編〉」を踏まえた上で、以下のとおり一定の同伴の制限を設けさせていただきます。

手術室、レントゲン室（CT・MRI 等）

その他患者様ご利用者様全般に立ち入りをご遠慮いただいている区域

当施設をご利用の皆様へのお願い

補助犬は、身体に障害のある方の生活をサポートするという大切な「お仕事」を担っています。院内で補助犬を見かけた際は温かくお見守りください。補助犬のお仕事の妨げとなるような、「声をかける」「触れる」「食べ物を与える」等の行為はご遠慮くださいますようお願いいたします。

犬アレルギーがある、犬が苦手等ございましたら、ご遠慮なくお近くの職員へお声掛けください。

ご理解、ご協力をお願い致します。

ONE FOR ALL 横浜
総務課

Welcome!



盲導犬・介助犬・聴導犬

同伴できます。

「一般のペットも伴ってのご利用はご遠慮ください」



Toda Medicalcare Group
戸田中央メディカルグループ

TMG